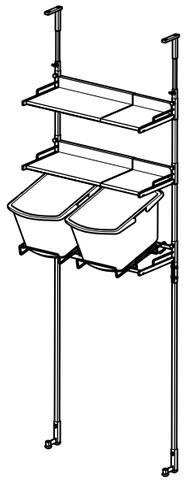
ステンレス棚突っ張り式ランドリーラック バスケット
組立・取扱説明書

この度はお買い上げいただき誠にありがとうございます。
必ずこの組立説明書をお読みの上、組立手順通りに正しく組み立てご使用ください。
本取扱説明書を保管し、時々読み返していただき、末永くご愛用いただきますようお願いいたします。

完成図



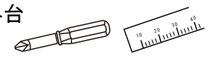
耐荷重
１段あたり：約８ｋｇ

○部品の確認 … 組立ての前に部品の名前と部品数が揃っているか確認してください。
また、組立て中は部品を紛失しないように注意してください。

○組立場所 … 平らなカーペットやじゅうたん等の表面の軟らかい床の上で組み立ててください。
フローリングの場合は床に傷をつけないように薄い毛布等を敷いて組み立ててください。

○組立のご注意 … 軍手などの手袋をはめますと安全に作業ができます。
設置の際は２人以上で行ってください。

○用意するもの … 長さを合わせる為のメジャー
ネジに合ったプラスドライバー
安定した踏み台



⚠ 注意

- 組立後も各接続部分のゆるみや製品の異常がないか定期点検をして、しっかり締め直してください。
- 移動させる際は、収納物を取り除き本体を持ち上げて移動させてください。
- 本製品は洗濯機周りの収納を目的とした商品ですので、それ以外の用途では使用しないでください。
- 日常のお手入れは薄めた中性洗剤で汚れを落とした後、直ちに乾拭きしてください。
クレンザー・シンナー・ベンジン・金属たわし等は絶対に使用しないでください。
- 伸縮するパーツは伸縮限界線以上は伸ばさないでください。抜けてしまう恐れがあります。

⚠ 警告

- 危険ですので傾いた所での使用はしないでください。
- 突っ張り設置をする場所は、必ず天井強度を確認してから設置してください。
- 火気の近くでのご使用はおやめください。
- 耐荷重以上の物を載せないでください。
- 過度な移動や、片寄った荷重で使用しますと危険ですのでおやめください。

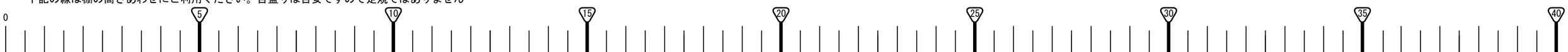
※天災等の不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意、不当な修理・改造による事故・破損等の責任は保障いたしません。

品質表示	
品　名	ステンレス棚突っ張り式 ランドリーラック バスケット
品　番	ＹＬＳ－２０２
材　質	本体 / スチール（クロムメッキ） 棚板 / ステンレス バスケット / ポリプロピレン
サイズ	幅約58.5～83.5×奥行約48.2×高さ約196～250cm
原産国	日本

組立及び品質についてのお問い合わせは
受付時間　ＡＭ９：００～ＰＭ５：００
（土、日、祝日を除く）
ＴＥＬ　（０２５６）３５－７４０５
ＦＡＸ　（０２５６）３５－５８４４
ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ　０１２０（１１）７４０５
川口工器株式会社サービス窓口
品質以外のお問い合わせは、
お買い上げの販売店へご連絡下さい。

〒955-0045 新潟県三条市一ノ門２丁目４番４５号
川口工器株式会社
http://www.kawako.net/

下記の線は棚の高さあわせにご利用ください。目盛りは目安ですので定規ではありません



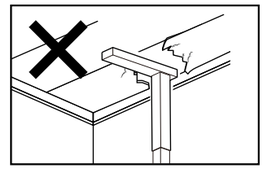
設置場所について

設置する前に天井と床の強度をご確認ください。
柔らかく、十分な強度がない場所、歪みがある場所、畳のような滑りやすい場所では転倒、天井、床の破損の恐れがありますので設置はお控え下さい。
（防水パンに設置する場合も設置場所の強度を確認してください。）

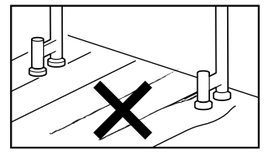
突っ張りパイプは、左右しっかり押しあてて突っ張らせてください。

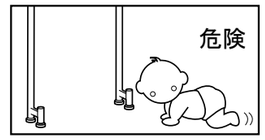
本体は垂直に立ててください。斜めになっていると突っ張り部分がきかない場合があります。

天井の強度



床の強度・歪み
滑りやすい床
柔らかい床



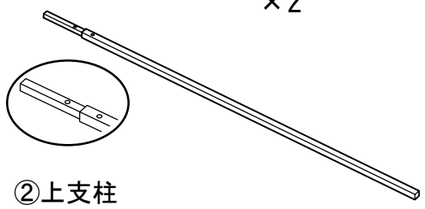


ご使用に際して

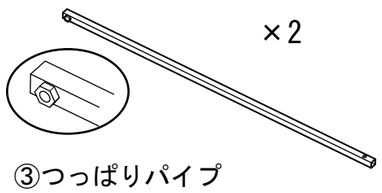
① 設置後、収納した場合に収納物の重みで突っ張り部が緩む場合があります。週に１回程度点検し調整をお願いいたします。
② 商品に強い力を加えないでください。転倒の恐れがあります。
③ つっぱり部は通常の使用を想定したもので耐震の想定はありません。
④ 取扱説明書に記載の、耐荷重範囲内でのご使用をお願いいたします。
⑤ 小さいお子様がいらしゃるご家庭では、つかまったり、引っ張ったりすると大変危険ですのでおやめください。

部品内容　※必ず、組み立て前に部品名と部品数をご確認ください。

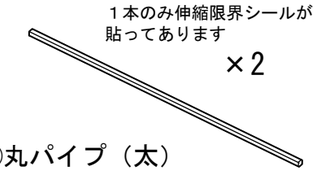
①下支柱 ×2



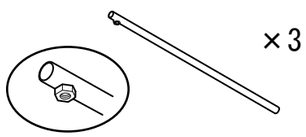
②上支柱 ×2



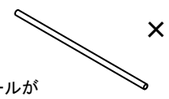
③つっぱりパイプ　１本のみ伸縮限界シールが貼ってあります ×2



④丸パイプ（太） ×3



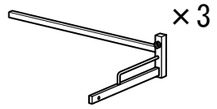
⑤丸パイプ（細） ×3



１本のみ伸縮限界シールが貼ってあります

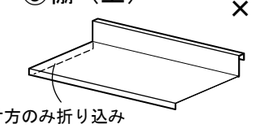
⑥棚受け（左） ×3

⑦棚受け（右） ×3



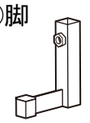
⑧棚（下） ×2

⑨棚（上） ×2



⑧⑨棚に貼られている保護シートには、ご使用前に必ずはがしてお使いください。
尚、いったんはがした商品はお客様都合でのご返品はお受けいたしかねますのでご注意ください。

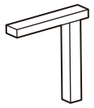
⑩脚 ×2



⑪アジャスター ×4

⑫固定ネジＡ ×12

⑬つっぱり部品 ×2

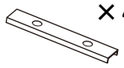


⑭長ネジ ×10

⑮短ネジ ×2

⑯袋ナット ×4

⑰連結プレート ×4

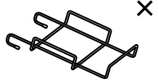


⑱固定ネジＢ ×2

⑲スプリング ×2

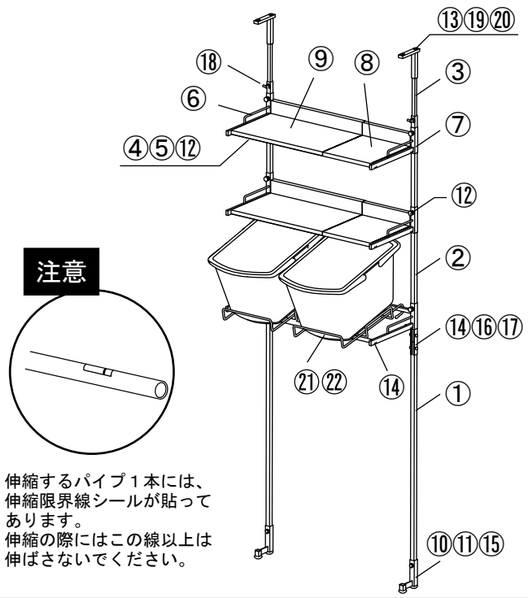
⑳クッション ×4

㉑バスケット受け ×2



㉒バスケット ×2

部品使用図

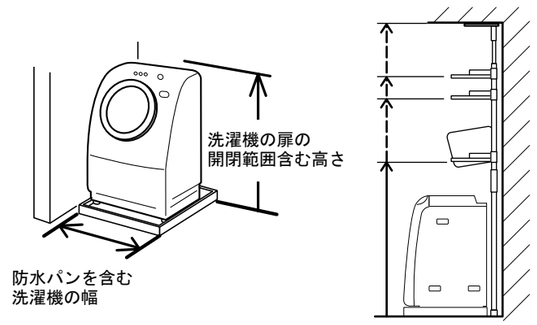


注意

伸縮するパイプ１本には、
伸縮限界線シールが貼ってあります。
伸縮の際にはこの線以上は
伸ばさないでください。

組み立て前に

あらかじめ洗濯機やランドリー周りのサイズを測っておき、ラックの幅、棚やバスケットの高さの目安としてください。
無理なく設置することができます。



組立手順

1

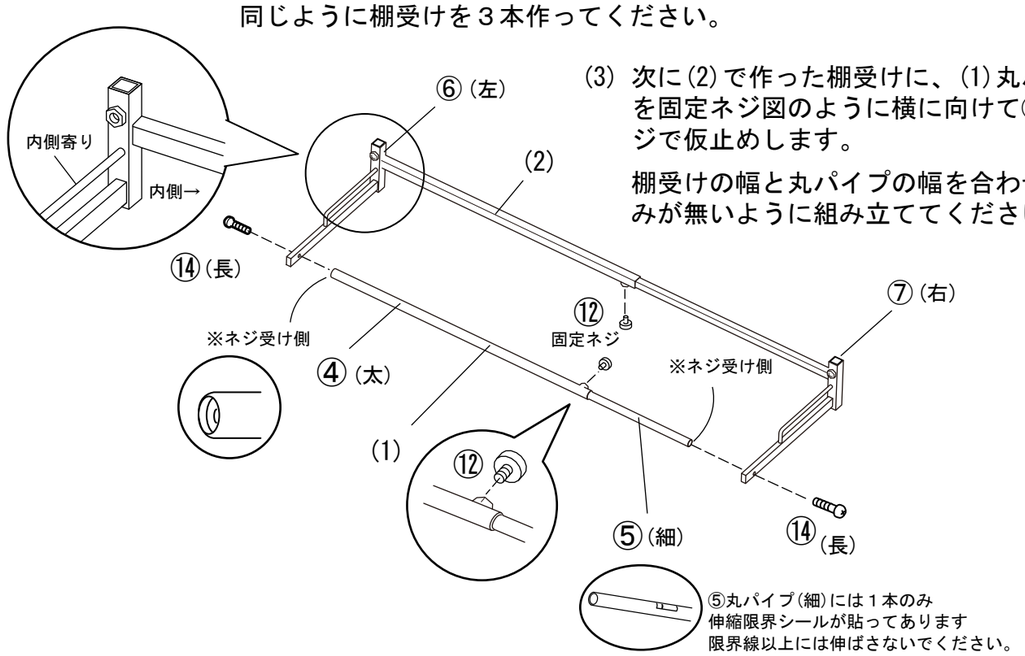
使用部品
④×3
⑤×3
⑥×3
⑦×3
⑫×6
⑭×6

(1) ④丸パイプ(太)と⑤丸パイプ(細)のネジ受け側(※)を外側にして差込み、設置したい幅に伸ばして⑫固定ネジＡで仮止めします。
同じように３本作ってください。

(2) ⑥棚受け(左)に⑦棚受け(右)を差込み、(1)の丸パイプと幅を合わせて⑫固定ネジＡで仮止めします。
同じように棚受けを３本作ってください。

(3) 次に(2)で作った棚受けに、(1)丸パイプを固定ネジ図のように横に向けて⑭長ネジで仮止めします。

棚受けの幅と丸パイプの幅を合わせて歪みが無いように組み立ててください。

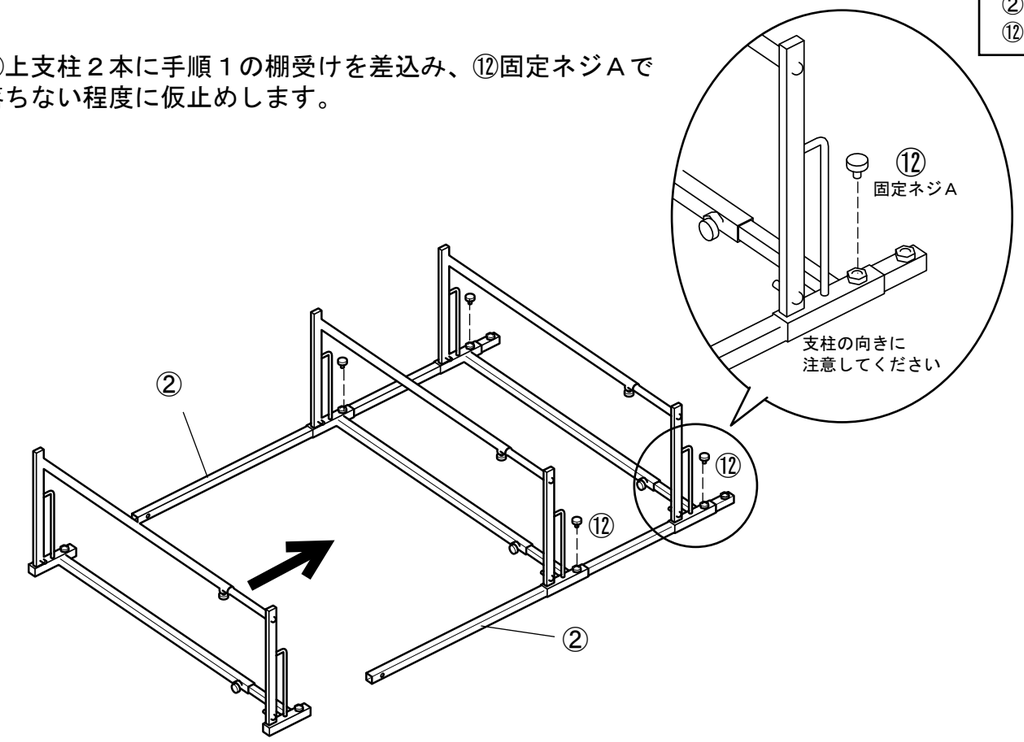


⑤丸パイプ(細)には１本のみ
伸縮限界シールが貼ってあります
限界線以上には伸ばさないでください。

2

使用部品
②×2
⑫×6

・ ②上支柱２本に手順１の棚受けを差込み、⑫固定ネジＡで落ちない程度に仮止めします。



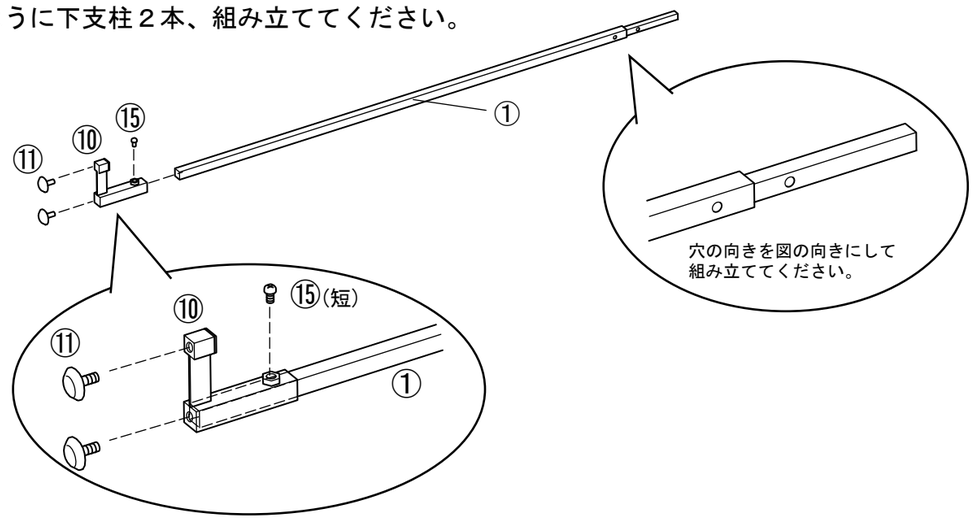
3

使用部品
①×2
⑩×2
⑪×4
⑮×2

・ ⑪アジャスターを⑩脚にねじ込みます。

・ ①下支柱の穴の向きに注意して置き、⑩脚を奥まで差し込みます。
次に⑮短ネジでドライバーを使いしっかりと固定します。

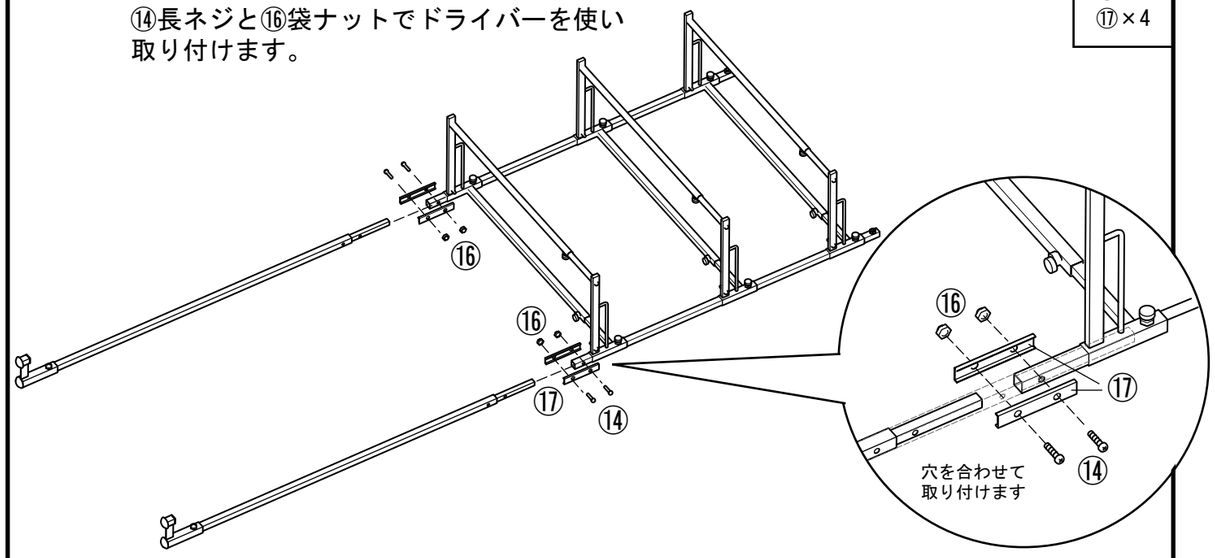
同じように下支柱２本、組み立ててください。



4

使用部品
⑭×4
⑯×4
⑰×4

・手順２の上支柱と、手順３の下支柱を図のように差し込み⑰連結プレートではさんで穴をあわせます。⑭長ネジと⑯袋ナットでドライバーを使い取り付けます。

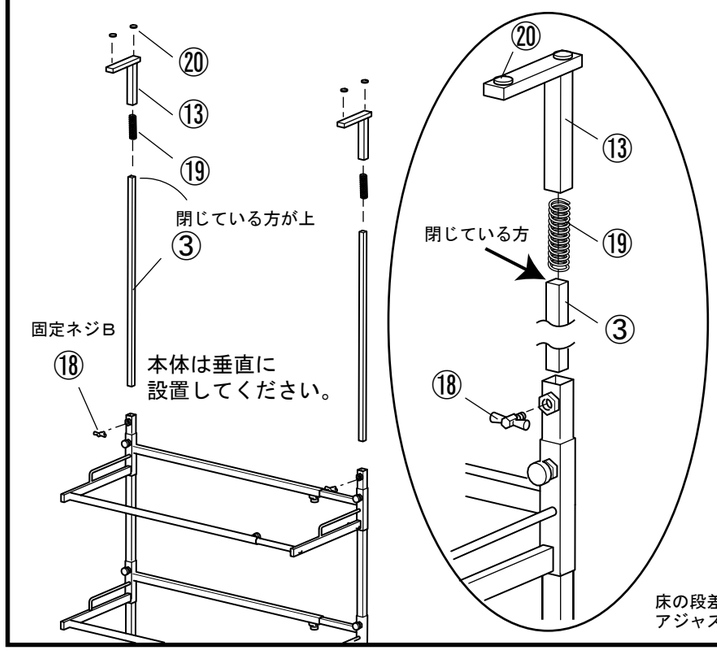


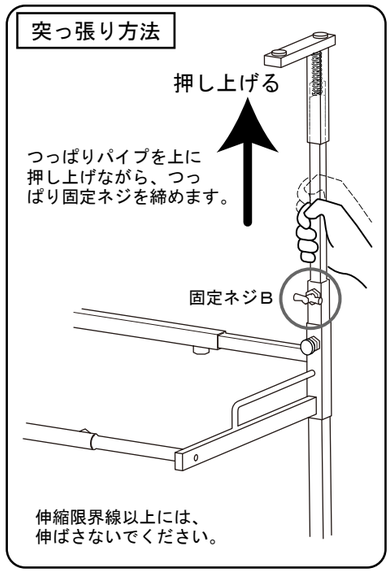
5

使用部品
③×2
⑬×2
⑱×2
⑲×2
⑳×4

・⑳クッションをシールをはがして⑬つっぱり部品に貼ります。
・③つっぱりパイプの閉じている側を上にして手順４の本体に差し込み、⑱固定ネジＢで抜けない程度に仮止めします。

＜設置＞・⑬つっぱり部品に⑲スプリングを入れて、つっぱりパイプにかぶせます。仮止めした⑱固定ネジＢを少し緩めてから、③つっぱりパイプを持ってスプリングを押し縮めるように天井に押し上げて、再び固定ネジＢをしっかりと締めて固定します。



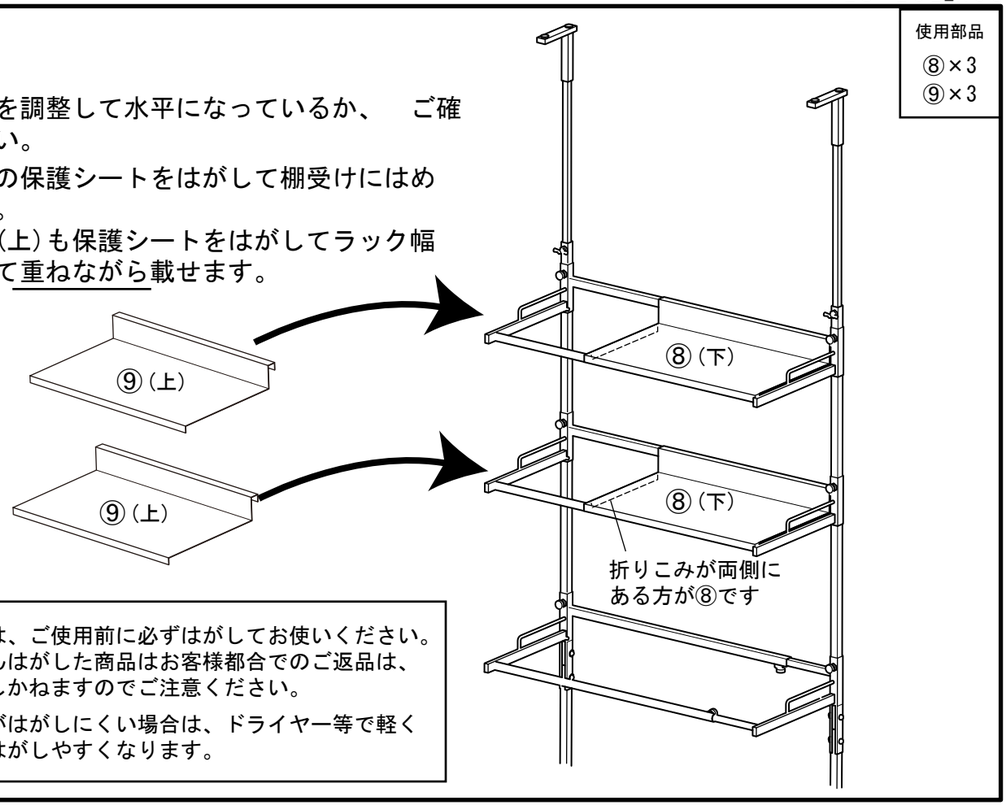


床の段差は脚に取り付けた
アジャスターで調整してください。

6

使用部品
⑧×3
⑨×3

・棚の高さを調整して水平になっているか、　ご確認ください。
・⑧棚（下）の保護シートをはがして棚受けにはめこみます。
次に⑨棚（上）も保護シートをはがしてラック幅に合わせて重ねながら載せます。



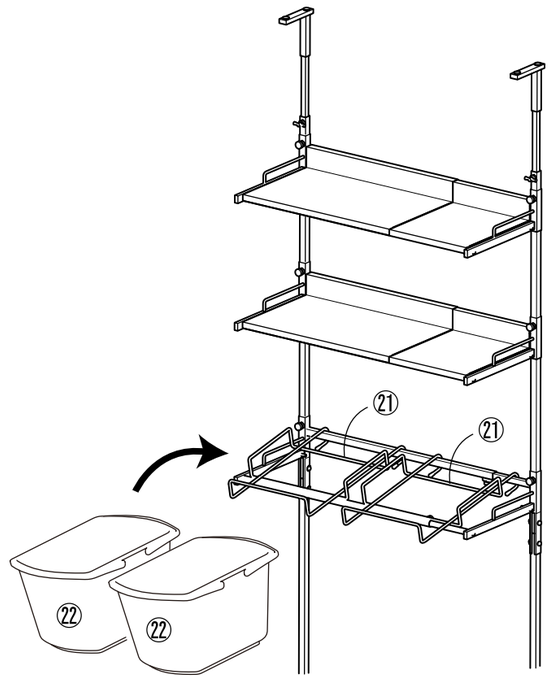
保護シートは、ご使用前に必ずはがしてお使いください。
尚、いったんはがした商品はお客様都合でのご返品は、お受けいたしかねますのでご注意ください。

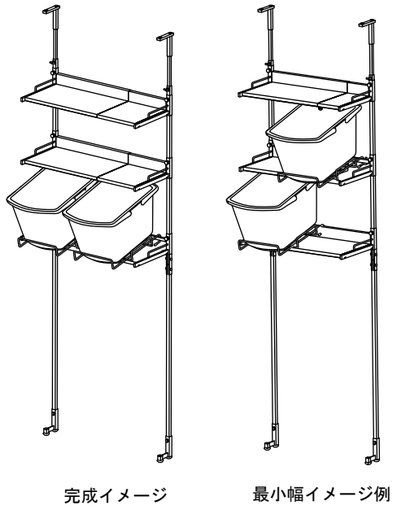
保護シートがはがしにくい場合は、ドライヤー等で軽く暖めますとはがしやすくなります。

7

使用部品
㉑×2
㉒×2

・㉑バスケット受けを棚受けに掛けます。
・㉒バスケットをのせたら完成です。





完成イメージ

最小幅イメージ例

長い間使用しておりますと収納物の重みで、ネジや突っ張り部分が緩んでしまう場合があります。
使用中も必ず週１回程度、ネジ、突っ張りの点検を行い、しっかりと締めなおしてください。